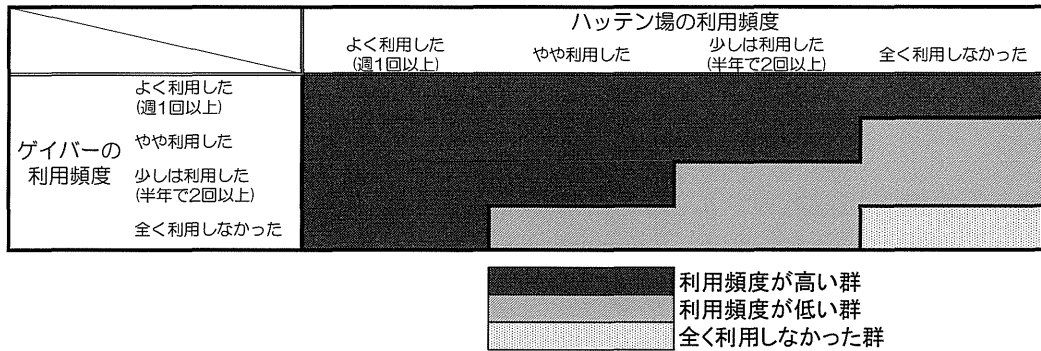


図 1. MSM 向け商業施設の利用頻度による分類



B. 研究方法

本研究ではインターネットを用いた無記名自記式質問紙調査を実施した。実施期間は2012年6月2・3日の2日間であった。対象者の募集は、NLGR+2012のイベント会場で、調査目的、参加方法、質問紙にアクセスできるQRコードとURL、調査協力依頼文等が掲載したチラシを配布して行った。回答方法は、チラシに掲載されたQRコードを携帯で読み取るかイベント会場内に設置されたパソコンを用いてアンケートサイトにアクセスしてもらい、回答を得た。研究協力者には謝礼として、アンケート回答完了画面をNLGR+2012イベント会場内に設置されたアンケートブースのスタッフに提示すると抽選ができ、QUOカードやお菓子、飲み物を渡した。

分析対象者は、重複回答を除き、居住地を東海地域(愛知県、岐阜県、三重県、静岡県)と回答していて、①性別を「男性」と回答し、性指向を「ゲイ」または「バイセクシュアル」と回答した者、②性別を「男性」と回答し、これまでに男性との性行為経験がある者、③性別を「その他」と回答し、自由記述欄に「MtoF」など生まれた性別が男性であることが明確であり、これまでに男性との性行為経験がある者、の①～③に該当する者とした。

質問項目は(1)基本属性、(2)ALNの予防活動の認知、(3)NLGR+2012イベントに関する質問、(4)HIV抗体検査の受検経験、(5)過去6ヵ月間

におけるMSM向けの商業施設やインターネットツールの利用状況、(6)性行動とSTI感染予防行動、(7)STI既往歴など44問であった。質問項目の作成にはALNスタッフと意見交換を行い、表現などを検討した。

年齢層は29歳以下、30～39歳、40歳以上の3群に分類し、年齢階級別に分析を行った。

またALNはMSM向け商業施設の協力を得て、ゲイバーや有料ハッテン場などで、啓発活動を行っていることから、商業施設の利用頻度によって啓発資材の認知が異なる可能性が考えられる。そこで商業施設の利用頻度別に全く利用しなかった群、利用頻度が低い群、利用頻度が高い群の3群に分類し、分析を行った(図1)。

本研究では、過去6ヵ月間におけるSTI感染リスク行為に関する設問とコンドーム使用状況に関する設問から、STI感染リスク行動の経験という2次的項目を作成した。STI感染リスク行動の経験として、過去6ヵ月間に「口内射精された経験」「性行時にアルコールを使用した経験」「複数の人と同時にセックスをした経験」「リミングした経験」「アナルセックス時にコンドームを使用しなかった経験」のいずれかがある者をSTI感染リスク行動の「経験あり」とし、いずれの経験もない者を「経験なし」とし、覚えていないと回答した者は分析から除外して集計した。

データの集計および統計処理にはIBM SPSS Statistics ver.19(Windows)を用いた。3群間の比較には χ^2 検定を行い、有意水準5%未

満を採用した。

本研究は名古屋市立大学看護学部研究倫理審査委員会より実施の承認を得た。(ID番号: 12007)

C. 研究結果

会場で約 450 枚のチラシが配布され、477 件の回答を得た。分析対象者は 206 名(有効回答率: 43.1%)であった。

1) 分析対象者について

分析対象者(206 名)の平均年齢±標準偏差は 31.1 歳±8.5 歳で、年齢層は 29 歳以下が 47.6%、30~39 歳が 36.4%、40 歳以上が 16.0% となっており、40 歳未満のものが 8 割以上を占めていた。居住地は名古屋市を含む愛知県が 79.6%、岐阜県が 8.7%、三重県が 4.9%、静岡県が 6.8%であった。性別は全員が男性と回答し、性指向はゲイが 83.0%、ゲイ以外が 17.0%であった。最終学歴は大学が 40.8%と最も多く、高校が 28.2%、専門学校が 16.5%であった。パートナー(恋人や結婚している相手)は、いないものが 56.3%、同性のパートナーがいるものが 38.8%であった。過去 6 ヶ月間のゲイバーの利用頻度は、「よく利用した(週 1 回以上)」が 9.2%、「やや利用した」が 32.0%、「少しは利用した」が 33.0%、「全く利用なかった」が 25.7%であった。過去 6 ヶ月間の有料ハッテン場の利用頻度は「よく利用した(週 1 回以上)」が 2.4%、「やや利用した」が 19.9%、「少しは利用した」が 18.9%、「全く利用なかった」が 58.7%であった。

ALN の啓発活動の一つであるコミュニティペーパー-HANA の認知については、「読んだことがある」が 21.4%、「知っている」が 17.0%であった。コミュニティセンター-rise の認知については、「行ったことがある」が 29.1%、「知っている」が 34.0%、「知らない」が 36.9%であった。ALN の配布しているコンドームの認知については、「受け取った」が 38.8%、「知っ

ている」が 22.8%、「知らない」が 38.3%であった。また過去の NLGR 来場経験については、経験がないものが 25.2%、経験があるものが 74.8%であった。

生涯における HIV 抗体検査受検経験者は 134 名(65.0%)であった。その 134 名のうち過去 1 年間に HIV 抗体検査を受けたものは 66 名(49.3%)で、定期的に検査を受けていると回答したものが 52 名(38.8%)であった。HIV 抗体検査受検経験者が検査を受けた場所は、「保健所の即日検査」が 41.8%と最も多く、「検査イベント」が 35.8%と続いた。

分析対象者のうち、男性との性行為経験者の割合は、197 名(95.6%)であった。過去 6 ヶ月における男性との性行為経験者は 168 名(81.6%)で、性行為相手人数の平均は 5.2 人であった。過去 6 ヶ月間におけるアナルセックス経験者は 115 名(55.8%)で、アナルセックス相手人数の平均は 4.3 人であった。アナルセックス経験者(115 名)のうち、コンドームを常用していた者は 30.4%であった。

過去 6 ヶ月間に男性との性行為がある者のうち、STI 感染リスク行動の経験者は 131 名(85.1%)であった。

分析対象者のうち、STI の既往歴があるものは 33.5%で、毛じらみが 19.4%、B 型肝炎が 6.8%、梅毒が 4.9%となっていた。

2) 年齢層別分析(付表 1~3)

年齢層は 29 歳以下が 98 名(47.6%)、30~39 歳が 75 名(36.4%)、40 歳以上が 33 名(16.0%)であった。年齢層別(29 歳以下、30~39 歳、40 歳以上)に過去 6 ヶ月間の MSM 向け商業施設の利用頻度をみると、ゲイバーや有料ハッテン場では統計的な差はみられなかったが、ゲイナイトを利用した者(56.2%、35.9%、21.2%)やゲイ向けアプリを利用した者(83.6%、66.7%、60.6%)は若年層の方が多かった($p=0.006$ 、 $p=0.040$)。ALN の啓発活

動の認知は、年齢層別による大きな差はみられなかった。NLGR 来場経験は、経験がない者（38.8%、10.7%、18.2%）が29歳以下で多かった（ $p < 0.001$ ）。

年齢層別にみた生涯における HIV 抗体検査経験者の割合は統計的な差がなかった。生涯における HIV 抗体検査経験者（134名）のうち、過去1年間に受検した者の割合（63.1%、35.4%、38.1%）は、29歳以下で高かった（ $p = 0.008$ ）。過去に HIV 抗体検査を受検した場所が検査会イベントだった者（23.1%、47.9%、47.6%）は、29歳下での受検率が低かった（ $p = 0.012$ ）。

過去6ヵ月間における男性とのセックス経験者の割合（86.7%、81.3%、66.7%）は40歳以上で低かった（ $p = 0.007$ ）。過去6ヵ月間における性行経験人数が6人以上だった者の割合は（27.1%、13.1%、45.5%）であった。過去6ヵ月間におけるアナルセックス経験者の割合は、（62.2%、52.0%、45.5%）で有意な関連は見られなかった。

過去6ヵ月間におけるアナルセックス経験者のうち、過去6ヵ月間のコンドーム常用した者は、（37.7%、25.6%、13.3%）であった（ $p = 0.134$ ）。STI 感染リスク行動の経験者は、（84.6%、80.4%、100%）であった（ $p = 0.105$ ）。

3) 商業施設の利用頻度別分析（付表4～7）

商業施設の利用頻度別（図1）に3群に分類すると、全く利用しなかった群41名（19.9%）、利用頻度が低い群98名（47.6%）、利用頻度が高い群67名（32.5%）であった。

商業施設の利用頻度別（全く利用しなかった群、利用頻度が低い群、利用頻度が高い群）に、ALN の啓発活動の認知度をみてみると HANA を「読んだことがある」「知っている」と回答したものは（26.8%、31.6%、55.3%）であった（ $p = 0.012$ ）（図2）。

コミュニティセンター rise について、「行ったことがある」「知っている」と回答したものは（58.5%、56.1%、76.2%）であった（ $p = 0.053$ ）（図3）。

ALN の配布するコンドームを「受け取った」「知っている」と回答したものは（51.2%、54.0%、79.1%）であった（ $p = 0.007$ ）（図4）。生涯における HIV 抗体検査の受検経験者の割合は、（61.0%、63.3%、70.1%）で、その

図2 HANAの認知

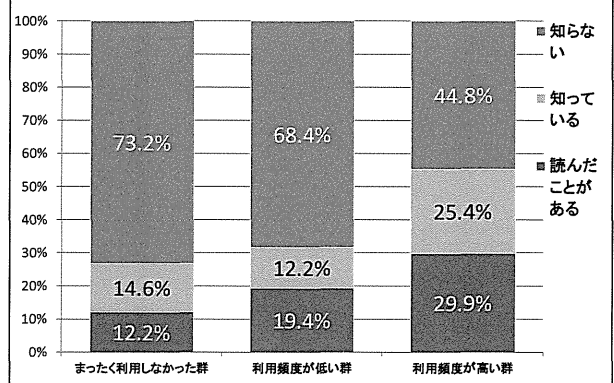


図3 riseの認知

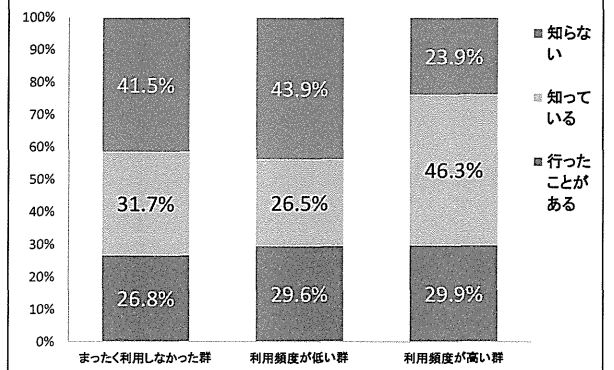
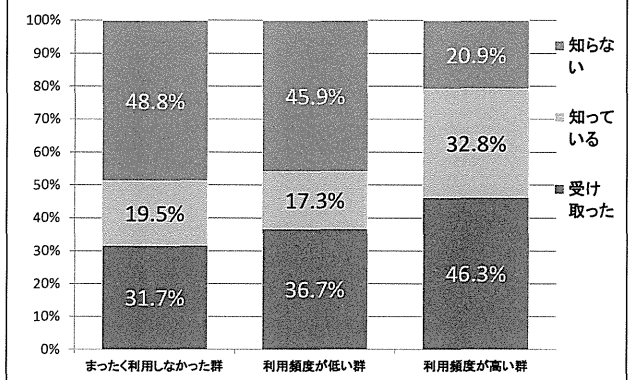


図4 ALN配布コンドームの認知



うち過去1年間にHIV抗体検査を受検したものの割合は、(44.0%、43.5%、59.6%)であった。

過去6ヵ月間における男性とのセックス経験者の割合は、(65.9%、79.6%、94.0%)であった($p=0.001$)。また過去6ヵ月間における男性とのアナルセックス経験者の割合は、(39.0%、46.9%、79.1%)であり($p<0.001$)、そのうちコンドームを常用した者の割合は、(12.5%、34.8%、32.1%)であった($p=0.234$)。STI感染リスク行動の経験者の割合は、(83.3%、77.1%、95.0%)であった($p=0.017$)。

D. 考察

ALNはコミュニティセンターが置かれている名古屋を拠点に、バーやクラブイベント、有料ハッテン場などの商業施設の協力を得て、HIV感染予防に関する情報や検査会の情報、コンドームの配布などの啓発活動を行ってきた。商業施設を介して啓発資材を配布していることから、商業施設の利用頻度の差がHIV感染予防に関する行動に影響を及ぼしている可能性が考えられた。

本研究の結果から、商業施設の利用頻度が高い群で、ALNの啓発活動(コミュニティペーパーHANA、コミュニティセンターrise、ALN配布のコンドーム)を認知している者の割合が高いことがわかった。また生涯におけるHIV抗体検査の受検経験や過去1年間のHIV抗体検査の受検経験がある者の割合も、商業施設の利用頻度が高い群で高くなっていた。本研究班で過去に行われた研究によって、コミュニティペーパーへの接触がHIV抗体検査の受検行動を促進する可能性が示されている。このことから商業施設の利用頻度が高い群は、ALNの啓発活動に接触する機会が多く、それによってHIV抗体検査の受検行動が促された可能性が考えられた。

商業施設の利用はMSM同士の出会いの場となるために、商業施設の利用頻度は性行動にも

影響を及ぼしていると考えられる。商業施設利用頻度が高くなるにつれて、過去6ヵ月間の男性とのセックス経験者の割合やアナルセックス経験者の割合は有意に高くなっていた。このことから商業施設の利用頻度が高い群は、活発な性行動をとっていることが示された。

コンドーム常用者の割合は、全く利用しなかった群に比べて利用頻度が低い群、利用頻度が高い群で高くなっていたが統計的な差はみられなかった。またSTI感染リスク行動の経験者の割合は、利用頻度が高い群で最も高くなっていた。商業施設の利用頻度が高い群は、活発な性行動をとっていたことと併せて考えると、商業施設を全く利用しない群に比べて、HIV感染リスクが高く、予防啓発の優先順位が高い。商業施設を介した啓発活動は、HIV感染リスクの高くHIV予防啓発の優先順位が高いMSMにアプローチできる手段だと考えられた。ただし、商業施設を全く利用しない群も、商業施設を利用している群に比べてコンドーム常用率が低く、HIV感染リスク行動の経験者も8割を超えており、予防啓発が必要な層である。

E. 結語

MSM向け商業施設を介したHIV感染予防啓発活動は、HIV感染リスクが高い集団に情報を届ける手段として有効であることが示唆された。

F. 発表論文等

1) 吉澤繁行, 塩野徳史, 新ヶ江章友, 金子典代, コーナ・ジェーン, 市川誠一, 石田敏彦, 藤浦裕二, 真野新也, 内海眞: 名古屋の無料HIV抗体検査会を併設した野外イベントNLGR来場者における来場経験別HIV抗体検査受検経験率とコンドーム常用率, 第25回日本エイズ学会学術集会・総会, 東京, 2011

付表 1. NLGR+2012 イベント会場に会場した
東海地域在住ゲイ・バイセクシュアル男性及びMSMにおける年齢層別分析(1)

	年齢層				合計		Pearson χ^2 検定
	29歳以下		30~39歳		40歳以上		
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	
居住地							
名古屋市	45	(45.9)	29	(38.7)	14	(42.4)	0.140
愛知県(名古屋市を除く)	41	(41.8)	25	(33.3)	10	(30.3)	
岐阜県	3	(3.1)	12	(16.0)	3	(9.1)	
三重県	4	(4.1)	3	(4.0)	3	(9.1)	
静岡県	5	(5.1)	6	(8.0)	3	(9.1)	
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	
性指向(セクシュアリティ)							
ゲイ	79	(80.6)	66	(88.0)	26	(78.8)	0.023
バイセクシュアル	16	(16.3)	9	(12.0)	2	(6.1)	
ヘテロセクシュアル	2	(2.0)	0	(0)	3	(9.1)	
トランスジェンダー	0	(0)	0	(0)	1	(3.0)	
その他	1	(1.0)	0	(0)	1	(3.0)	
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	
最終学歴(在学中を含む)							
中学校	4	(4.1)	1	(1.3)	2	(6.1)	0.551
高校	29	(29.6)	18	(24.0)	11	(33.3)	
専門学校	17	(17.3)	15	(20.0)	2	(6.1)	
高専	3	(3.1)	3	(4.0)	1	(3.0)	
短大	2	(2.0)	3	(4.0)	1	(3.0)	
大学	39	(39.8)	32	(42.7)	13	(39.4)	
大学院	4	(4.1)	2	(2.7)	1	(3.0)	
その他	0	(0.0)	1	(1.3)	2	(6.1)	
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	
あなたはパートナー(恋人や結婚している相手)がいますか?							
いない	67	(68.4)	33	(44.0)	16	(48.5)	0.011
同性のパートナーがいる	26	(26.5)	40	(53.3)	14	(42.4)	
異性のパートナーがいる	4	(4.1)	2	(2.7)	2	(6.1)	
同性、異性両方のパートナーがいる	0	(0)	0	(0)	1	(3.0)	
その他	1	(1.0)	0	(0)	0	(0)	
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	
過去6か月間にゲイバーをどのくらいの頻度で利用しましたか?							
よく利用した(週1回以上)	10	(10.2)	6	(8.0)	3	(9.1)	0.653
やや利用した	32	(32.7)	22	(29.3)	12	(36.4)	
少しは利用した	31	(31.6)	30	(40.0)	7	(21.2)	
全く利用しなかった	25	(25.5)	17	(22.7)	11	(33.3)	
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	
過去6か月間に有料ハッテン場をどのくらいの頻度で利用しましたか?							
よく利用した(週1回以上)	3	(3.1)	2	(2.7)	0	(0)	0.055
やや利用した	16	(16.3)	14	(18.7)	11	(33.3)	
少しは利用した	26	(26.5)	8	(10.7)	5	(15.2)	
全く利用しなかった	53	(54.1)	51	(68.0)	17	(51.5)	
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	
過去6か月間にゲイナイトをどのくらいの頻度で利用しましたか?							
よく利用した(週1回以上)	3	(3.1)	1	(1.3)	1	(3.0)	0.006
やや利用した	24	(24.5)	7	(9.3)	2	(6.1)	
少しは利用した	28	(28.6)	19	(25.3)	4	(12.1)	
全く利用しなかった	43	(43.9)	48	(64.0)	26	(78.8)	
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	
過去6か月間にゲイ向け出会い系掲示板をどのくらいの頻度で利用しましたか?							
よく利用した(週1回以上)	11	(11.2)	10	(13.3)	7	(21.2)	0.193
やや利用した	18	(18.4)	14	(18.7)	8	(24.2)	
少しは利用した	24	(24.5)	9	(12.0)	3	(9.1)	
全く利用しなかった	45	(45.9)	42	(56.0)	15	(45.5)	
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	
過去6か月間にゲイ向けアプリをどのくらいの頻度で利用しましたか?							
よく利用した(週1回以上)	56	(57.1)	35	(46.7)	10	(30.3)	0.040
やや利用した	17	(17.3)	11	(14.7)	8	(24.2)	
少しは利用した	9	(9.2)	4	(5.3)	2	(6.1)	
全く利用しなかった	16	(16.3)	25	(33.3)	13	(39.4)	
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	
過去6か月間にゲイ向けSNSをどのくらいの頻度で利用しましたか?							
よく利用した(週1回以上)	38	(38.8)	23	(30.7)	12	(36.4)	0.119
やや利用した	21	(21.4)	11	(14.7)	3	(9.1)	
少しは利用した	16	(16.3)	8	(10.7)	5	(15.2)	
全く利用しなかった	23	(23.5)	33	(44.0)	13	(39.4)	
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	

付表2. NLGR+2012 イベント会場に会場した

東海地域在住ゲイ・バイセクシュアル男性及びMSMにおける年齢層別分析(2)

	年齢層						合計 n (%)	Pearson χ^2 検定
	29歳以下		30~39歳		40歳以上			
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
過去のNLGR来場経験								
経験あり	60	(61.2)	67	(89.3)	27	(81.8)	154	(74.8)
経験なし	38	(38.8)	8	(10.7)	6	(18.2)	52	(25.2)
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	206	(100)
NLGR+2012にきた目的は何ですか？								
ステージのイベントを見に	37	(37.8)	14	(18.7)	9	(27.3)	60	(29.1)
ブースを見に	10	(10.2)	13	(17.3)	3	(9.1)	26	(12.6)
HIV検査会を利用するため	6	(6.1)	4	(5.3)	4	(12.1)	14	(6.8)
友達や恋人に誘われたから	25	(25.5)	18	(24.0)	8	(24.2)	51	(24.8)
毎年来ているから	12	(12.2)	17	(22.7)	6	(18.2)	35	(17.0)
その他	8	(8.2)	9	(12.0)	3	(9.1)	20	(9.7)
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	206	(100)
NLGR+2012の開催を何で知りましたか？(複数回答可)								
公式HP	18	(18.4)	18	(24.0)	7	(21.2)	43	(20.9)
ブログ/twitter	24	(24.5)	8	(10.7)	7	(21.2)	39	(18.9)
冊子/ポスター	28	(28.6)	18	(24.0)	6	(18.2)	52	(25.2)
ゲイ雑誌	8	(8.2)	2	(2.7)	3	(9.1)	13	(6.3)
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	206	(100)
ANGEL LIFE NAGOYAの配布しているコミュニティペーパーHANAを知っていますか？								
読んだことがある	23	(23.5)	15	(20.0)	6	(18.2)	44	(21.4)
知っている	16	(16.3)	12	(16.0)	7	(21.2)	35	(17.0)
知らない	59	(60.2)	48	(64.0)	20	(60.6)	127	(61.7)
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	206	(100)
コミュニティセンターriseを知っていますか？								
行ったことがある	27	(27.6)	27	(36.0)	6	(18.2)	60	(29.1)
知っている	32	(32.7)	27	(36.0)	11	(33.3)	70	(34.0)
知らない	39	(39.8)	21	(28.0)	16	(48.5)	76	(36.9)
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	206	(100)
ANGEL LIFE NAGOYAの配布しているコンドームを知っていますか？								
受け取った	37	(37.8)	33	(44.0)	10	(30.3)	80	(38.8)
知っている	25	(25.5)	13	(17.3)	9	(27.3)	47	(22.8)
知らない	36	(36.7)	29	(38.7)	14	(42.4)	79	(38.3)
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	206	(100)
生涯におけるHIV抗体検査の受検経験								
経験あり	65	(66.3)	48	(64.0)	21	(63.6)	134	(65.0)
経験なし	33	(33.7)	27	(36.0)	12	(36.4)	72	(35.0)
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	206	(100)
過去1年間におけるHIV抗体検査の受検経験*								
経験あり	41	(63.1)	17	(35.4)	8	(38.1)	66	(49.3)
経験なし	24	(36.9)	31	(64.6)	13	(61.9)	68	(50.7)
合計	65	(100)	48	(100)	21	(100)	134	(100)
これまでにHIV抗体検査を受けた場所(複数回答可)**								
保健所即日	33	(50.8)	17	(35.4)	6	(28.6)	56	(41.8)
保健所夜間	5	(7.7)	4	(8.3)	2	(9.5)	11	(8.2)
保健所その他	9	(13.8)	9	(18.8)	5	(23.8)	23	(17.2)
病院	10	(15.4)	8	(16.7)	4	(19.0)	22	(16.4)
クリニック・診療所	4	(6.2)	3	(6.3)	1	(4.8)	8	(6.0)
郵送検査	4	(6.2)	3	(6.3)	0	(0)	7	(5.2)
検査会イベント	15	(23.1)	23	(47.9)	10	(47.6)	48	(35.8)
その他	0	(0)	2	(4.2)	1	(4.8)	3	(2.2)
合計	65	(100)	48	(100)	21	(100)	134	(100)
定期的に検査を受けていますか？*								
受けている	27	(41.5)	18	(37.5)	7	(33.3)	52	(38.8)
受けていない	38	(58.5)	30	(62.5)	14	(66.7)	82	(61.2)
合計	65	(100)	48	(100)	21	(100)	134	(100)
あなたの周りに、HIVに感染したお友達や知り合いはいいますか？								
いる	18	(18.4)	32	(42.7)	13	(39.4)	63	(30.6)
いると思う	14	(14.3)	9	(12.0)	3	(9.1)	26	(12.6)
いないと思う	37	(37.8)	12	(16.0)	7	(21.2)	56	(27.2)
いないと思う	12	(12.2)	13	(17.3)	4	(12.1)	29	(14.1)
わからない	17	(17.3)	9	(12.0)	6	(18.2)	32	(15.5)
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	206	(100)

* 「生涯におけるHIV抗体検査の受検経験」がある者を分析対象とした。

付表3. NLGR+2012 イベント会場に来場した
東海地域在住ゲイ・バイセクシュアル男性及びMSMにおける年齢層別分析(3)

	年齢層						合計	Pearson χ^2 検定
	29歳以下		30~39歳		40歳以上			
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
あなたは、これまでに男性とセックスをしたことがありますか								
ある	92	(93.9)	74	(98.7)	31	(93.9)	197	(95.6)
ない	6	(6.1)	1	(1.3)	2	(6.1)	9	(4.4)
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	206	(100)
あなたは、過去6ヵ月間に男性とセックスをしましたか？								
した	85	(86.7)	61	(81.3)	22	(66.7)	168	(81.6)
しなかった	13	(13.3)	14	(18.7)	11	(33.3)	38	(18.4)
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	206	(100)
過去6ヵ月間に、何人の男性とセックスしましたか？(平均5.2人) ^{※1}								
5人以下	62	(72.9)	53	(86.9)	12	(54.5)	127	(75.6)
6人以上	23	(27.1)	8	(13.1)	10	(45.5)	41	(24.4)
合計	85	(100)	61	(100)	22	(100)	168	(100)
過去6ヵ月間に、どれくらいの頻度で男性とセックスを行いましたか？ ^{※1}								
月4回以上	12	(14.1)	7	(11.5)	3	(13.6)	22	(13.1)
月2.3回程度	33	(38.8)	25	(41.0)	8	(36.4)	66	(39.3)
月に1回以下	23	(27.1)	17	(27.9)	5	(22.7)	45	(26.8)
2.3か月に1回程度	17	(20.0)	12	(19.7)	6	(27.3)	35	(20.8)
合計	85	(100)	61	(100)	22	(100)	168	(100)
過去6ヵ月間のセックスのうち、同時に複数の人とセックス(乱交や3Pなど)をしましたか？ ^{※2}								
経験あり	14	(17.3)	7	(12.1)	7	(31.8)	28	(17.4)
経験なし	67	(82.7)	51	(87.9)	15	(68.2)	133	(82.6)
合計	81	(100)	58	(100)	22	(100)	161	(100)
過去6ヵ月間のセックスのうち、リミング(ケツ舐め)をしましたか？ ^{※2}								
経験あり	30	(36.6)	19	(32.2)	9	(47.4)	58	(36.3)
経験なし	52	(63.4)	40	(67.8)	10	(52.6)	102	(63.7)
合計	82	(100)	59	(100)	19	(100)	160	(100)
過去6ヵ月間のセックスのうち、口の中に射精されましたか？ ^{※2}								
経験あり	32	(40.0)	17	(28.8)	8	(40.0)	57	(35.8)
経験なし	48	(60.0)	42	(71.2)	12	(60.0)	102	(64.2)
合計	80	(100)	59	(100)	20	(100)	159	(100)
過去6ヵ月間のセックスのうち、お酒を飲んでセックスをしましたか？ ^{※2}								
経験あり	45	(55.6)	24	(41.4)	8	(40.0)	77	(48.4)
経験なし	36	(44.4)	34	(58.6)	12	(60.0)	82	(51.6)
合計	81	(100)	58	(100)	20	(100)	159	(100)
過去6ヵ月間における男性とのアナルセックス経験								
経験あり	61	(62.2)	39	(52.0)	15	(45.5)	115	(55.8)
経験なし	37	(37.8)	36	(48.0)	18	(54.5)	91	(44.2)
合計	98	(100)	75	(100)	33	(100)	206	(100)
過去6ヵ月間に何人の男性とアナルセックスをしましたか？(平均4.3人)								
4人以下	39	(63.9)	31	(79.5)	10	(66.7)	80	(69.6)
5人以上	22	(36.1)	8	(20.5)	5	(33.3)	35	(30.4)
合計	61	(100)	39	(100)	15	(100)	115	(100)
過去6ヵ月間における男性とのアナルセックス頻度 ^{※3}								
月4回以上	4	(6.6)	6	(15.4)	2	(13.3)	12	(10.4)
月2.3回程度	17	(27.9)	11	(28.2)	5	(33.3)	33	(28.7)
月に1回以下	31	(50.8)	8	(20.5)	5	(33.3)	44	(38.3)
2.3か月に1回程度	9	(14.8)	14	(35.9)	3	(20.0)	26	(22.6)
合計	61	(100)	39	(100)	15	(100)	115	(100)
過去6ヵ月間における特定の相手(彼氏やセフレなど)とのコンドーム使用状況 ^{※4}								
常用	24	(40.7)	11	(28.2)	2	(13.3)	37	(32.7)
非常用	35	(59.3)	28	(71.8)	13	(86.7)	76	(67.3)
合計	59	(100)	39	(100)	15	(100)	113	(100)
過去6ヵ月間におけるその場限りの相手とのコンドーム使用状況 ^{※5}								
常用	25	(45.5)	13	(41.9)	3	(25.0)	41	(41.8)
非常用	30	(54.5)	18	(58.1)	9	(75.0)	57	(58.2)
合計	55	(100)	31	(100)	12	(100)	98	(100)
過去6ヵ月間のコンドーム使用状況 ^{※3}								
常用	23	(37.7)	10	(25.6)	2	(13.3)	35	(30.4)
非常用	38	(62.3)	29	(74.4)	13	(86.7)	80	(69.6)
合計	61	(100)	39	(100)	15	(100)	115	(100)
STI感染リスク行動の経験 ^{※1※7}								
経験あり	66	(84.6)	45	(80.4)	20	(100.0)	131	(85.1)
経験なし	12	(15.4)	11	(19.6)	0	(0)	23	(14.9)
合計	78	(100)	56	(100)	20	(100)	154	(100)
これまでにかかったことがある性感染症はどれですか？(複数回答可)								
梅毒	3	(3.1)	4	(5.3)	3	(9.1)	10	(4.9)
A型肝炎	0	(0)	0	(0)	1	(3.0)	1	(0.5)
B型肝炎	2	(2.0)	6	(8.0)	6	(18.2)	14	(6.8)
C型肝炎	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
淋病	1	(1.0)	1	(1.3)	3	(9.1)	5	(2.4)
アメーバ赤痢	0	(0)	3	(4.0)	0	(0)	3	(1.5)
クラミジア	2	(2.0)	6	(8.0)	1	(3.0)	9	(4.4)
HIV感染症	1	(1.0)	4	(5.3)	1	(3.0)	6	(2.9)
毛じらみ	13	(13.3)	19	(25.3)	8	(24.2)	40	(19.4)
尖圭コンジローマ	3	(3.1)	3	(4.0)	0	(0)	6	(2.9)
性器ヘルペス	3	(3.1)	2	(2.7)	1	(3.0)	6	(2.9)
その他	1	(1.0)	0	(0)	1	(3.0)	2	(1.0)
どれもなかったことがない	76	(77.6)	43	(57.3)	18	(54.5)	137	(66.5)

※1 過去6ヵ月間に男性との性行為経験のある者だけを分析対象とした。
 ※2 過去6ヵ月間に男性との性行為経験だけを分析対象とし、「覚えていない」と回答から除外したため総数が異なる。
 ※3 過去6ヵ月間に男性とのアナルセックス経験だけを分析対象とした。
 ※4 過去6ヵ月間に特定の相手とアナルセックス経験がある人を分析対象とした。
 ※5 過去6ヵ月間にその場限りの相手とアナルセックス経験がある人を分析対象とした。
 ※7 「乱交経験」「リミングした経験」「口内射精された経験」「飲酒後のセックス経験」「コンドーム非常用でのアナルセックス経験」のうち、いずれかの経験がある者をリスク行動の経験ありとし、いずれの経験もない者をリスク行動の経験なしとした。いずれの経験もないが1つでも覚えていないとした者は分析除外とした。

付表 4. MSM 向け商業施設の利用頻度による分類

	ハッテン場の利用頻度										
	よく利用した (週1回以上)		やや利用した		少しは利用した (半年で2回以上)		全く利用しなかった		合計		
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	
ゲイバーの 利用頻度	よく利用した (週1回以上)	1* ¹	(0.5)	8* ¹	(3.9)	5* ¹	(2.4)	5* ¹	(2.4)	19	(9.2)
	やや利用した	3* ¹	(1.5)	17* ¹	(8.3)	17* ¹	(8.3)	29* ²	(14.1)	66	(32.0)
	少しは利用した (半年で2回以上)	0* ¹	(0)	10* ¹	(4.9)	12* ²	(5.8)	46* ²	(22.3)	68	(33.0)
	全く利用しなかった	1* ¹	(0.5)	6* ²	(2.9)	5* ²	(2.4)	41* ³	(19.9)	53	(25.7)
合計	5	(2.4)	41	(19.9)	39	(18.9)	121	(58.7)	206	(100)	

*1 利用頻度が高い群 67名

*2 利用頻度が低い群 98名

*3 全く利用しなかった群 41名

付表 5. NLGR+2012 イベント会場に来場した東海地域在住
ゲイ・バイセクシュアル男性及びMSMにおけるMSM向け商業施設の利用頻度別分析(1)

	MSM向け商業施設の利用頻度別						合計	Pearson χ^2 検定	
	まったく 利用しなかった群		利用頻度が低い群		利用頻度が高い群				
	n	(%)	n	(%)	n	(%)			
年齢層									
29歳以下	20	(48.8)	43	(43.9)	35	(52.2)	98	(47.6)	0.450
30~39歳	13	(31.7)	42	(42.9)	20	(29.9)	75	(36.4)	
40歳以上	8	(19.5)	13	(13.3)	12	(17.9)	33	(16.0)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
居住地									
名古屋市	19	(46.3)	41	(41.8)	28	(41.8)	88	(42.7)	0.817
愛知県(名古屋市を除く)	14	(34.1)	36	(36.7)	26	(38.8)	76	(36.9)	
岐阜県	4	(9.8)	11	(11.2)	3	(4.5)	18	(8.7)	
三重県	2	(4.9)	5	(5.1)	3	(4.5)	10	(4.9)	
静岡県	2	(4.9)	5	(5.1)	7	(10.4)	14	(6.8)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
性指向(セクシュアリティ)									
ゲイ	34	(82.9)	82	(83.7)	55	(82.1)	171	(83.0)	0.001
バイセクシュアル	2	(4.9)	15	(15.3)	10	(14.9)	27	(13.1)	
ヘテロセクシュアル	5	(12.2)	0	(0)	0	(0)	5	(2.4)	
トランスジェンダー	0	(0)	0	(0)	1	(1.5)	1	(0.5)	
その他	0	(0)	1	(1.0)	1	(1.5)	2	(1.0)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
最終学歴(在学中を含む)									
中学校	3	(7.3)	3	(3.1)	1	(1.5)	7	(3.4)	0.448
高校	11	(26.8)	27	(27.6)	20	(29.9)	58	(28.2)	
専門学校	10	(24.4)	10	(10.2)	14	(20.9)	34	(16.5)	
高专	0	(0)	5	(5.1)	2	(3.0)	7	(3.4)	
短大	2	(4.9)	3	(3.1)	1	(1.5)	6	(2.9)	
大学	14	(34.1)	45	(45.9)	25	(37.3)	84	(40.8)	
大学院	1	(2.4)	4	(4.1)	2	(3.0)	7	(3.4)	
その他	0	(0)	1	(1.0)	2	(3.0)	3	(1.5)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
あなたはパートナー(恋人や結婚している相手)がいますか?									
いない	13	(31.7)	56	(57.1)	47	(70.1)	116	(56.3)	0.002
同性のパートナーがいる	23	(56.1)	40	(40.8)	17	(25.4)	80	(38.8)	
異性のパートナーがいる	4	(9.8)	2	(2.0)	2	(3.0)	8	(3.9)	
同性、異性両方のパートナーがいる	0	(0)	0	(0)	1	(1.5)	1	(0.5)	
その他	1	(2.4)	0	(0)	0	(0)	1	(0.5)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
過去6ヵ月間にゲイバーをどのくらいの頻度で利用しましたか?									
よく利用した(週1回以上)	0	(0)	0	(0)	19	(28.4)	19	(9.2)	p<0.001
やや利用した	0	(0)	29	(29.6)	37	(55.2)	66	(32.0)	
少しは利用した	0	(0)	58	(59.2)	10	(14.9)	68	(33.0)	
全く利用しなかった	41	(100)	11	(11.2)	1	(1.5)	53	(25.7)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
過去6ヵ月間に有料ハッテン場をどのくらいの頻度で利用しましたか?									
よく利用した(週1回以上)	0	(0)	0	(0)	5	(7.5)	5	(2.4)	p<0.001
やや利用した	0	(0)	6	(6.1)	35	(52.2)	41	(19.9)	
少しは利用した	0	(0)	17	(17.3)	22	(32.8)	39	(18.9)	
全く利用しなかった	41	(100)	75	(76.5)	5	(7.5)	121	(58.7)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
過去6ヵ月間にゲイナイトをどのくらいの頻度で利用しましたか?									
よく利用した(週1回以上)	1	(2.4)	1	(1.0)	3	(4.5)	5	(2.4)	p<0.001
やや利用した	0	(0)	11	(11.2)	22	(32.8)	33	(16.0)	
少しは利用した	7	(17.1)	24	(24.5)	20	(29.9)	51	(24.8)	
全く利用しなかった	33	(80.5)	62	(63.3)	22	(32.8)	117	(56.8)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
過去6ヵ月間にゲイ向け出会い系掲示板をどのくらいの頻度で利用しましたか?									
よく利用した(週1回以上)	2	(4.9)	10	(10.2)	16	(23.9)	28	(13.6)	0.012
やや利用した	5	(12.2)	18	(18.4)	17	(25.4)	40	(19.4)	
少しは利用した	7	(17.1)	18	(18.4)	11	(16.4)	36	(17.5)	
全く利用しなかった	27	(65.9)	52	(53.1)	23	(34.3)	102	(49.5)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
過去6ヵ月間にゲイ向けアプリをどのくらいの頻度で利用しましたか?									
よく利用した(週1回以上)	15	(36.6)	45	(45.9)	41	(61.2)	101	(49.0)	0.025
やや利用した	4	(9.8)	23	(23.5)	9	(13.4)	36	(17.5)	
少しは利用した	4	(9.8)	7	(7.1)	4	(6.0)	15	(7.3)	
全く利用しなかった	18	(43.9)	23	(23.5)	13	(19.4)	54	(26.2)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
過去6ヵ月間にゲイ向けSNSをどのくらいの頻度で利用しましたか?									
よく利用した(週1回以上)	14	(34.1)	26	(26.5)	33	(49.3)	73	(35.4)	0.005
やや利用した	4	(9.8)	16	(16.3)	15	(22.4)	35	(17.0)	
少しは利用した	5	(12.2)	20	(20.4)	4	(6.0)	29	(14.1)	
全く利用しなかった	18	(43.9)	36	(36.7)	15	(22.4)	69	(33.5)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	

付表 6. NLGR+2012 イベント会場に会場した東海地域在住
ゲイ・バイセクシュアル男性及びMSMにおけるMSM向け商業施設の利用頻度別分析(2)

	MSM向け商業施設の利用頻度別						合計	Pearson χ^2 検定	
	まったく 利用しなかった群		利用頻度が低い群		利用頻度が高い群				
	n	(%)	n	(%)	n	(%)			
過去のNLGR来場経験									
経験あり	26	(63.4)	71	(72.4)	57	(85.1)	154	(74.8)	0.033
経験なし	15	(36.6)	27	(27.6)	10	(14.9)	52	(25.2)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
NLGR+2012に来た目的は何ですか？									
ステージのイベントを見に	15	(36.6)	23	(23.5)	22	(32.8)	60	(29.1)	0.227
ブースを見に	4	(9.8)	13	(13.3)	9	(13.4)	26	(12.6)	
HIV検査会を利用するため	2	(4.9)	6	(6.1)	6	(9.0)	14	(6.8)	
友達や恋人に誘われたから	10	(24.4)	30	(30.6)	11	(16.4)	51	(24.8)	
毎年来ているから	4	(9.8)	15	(15.3)	16	(23.9)	35	(17.0)	
その他	6	(14.6)	11	(11.2)	3	(4.5)	20	(9.7)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
NLGR+2012の開催を何で知りましたか？(複数回答可)									
公式HP	11	(26.8)	14	(14.3)	18	(26.9)	43	(20.9)	0.086
ブログ/twitter	7	(17.1)	19	(19.4)	13	(19.4)	39	(18.9)	0.944
冊子/ポスター	8	(19.5)	23	(23.5)	21	(31.3)	52	(25.2)	0.333
ゲイ雑誌	0	(0)	3	(3.1)	10	(14.9)	13	(6.3)	0.002
ANGEL LIFE NAGOYAの配布しているコミュニティペーパー-HANAを知っていますか？									
読んだことがある	5	(12.2)	19	(19.4)	20	(29.9)	44	(21.4)	0.012
知っている	6	(14.6)	12	(12.2)	17	(25.4)	35	(17.0)	
知らない	30	(73.2)	67	(68.4)	30	(44.8)	127	(61.7)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
コミュニティセンターriseを知っていますか？									
行ったことがある	11	(26.8)	29	(29.6)	20	(29.9)	60	(29.1)	0.053
知っている	13	(31.7)	26	(26.5)	31	(46.3)	70	(34.0)	
知らない	17	(41.5)	43	(43.9)	16	(23.9)	76	(36.9)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
ANGEL LIFE NAGOYAの配布しているコンドームを知っていますか？									
受け取った	13	(31.7)	36	(36.7)	31	(46.3)	80	(38.8)	0.007
知っている	8	(19.5)	17	(17.3)	22	(32.8)	47	(22.8)	
知らない	20	(48.8)	45	(45.9)	14	(20.9)	79	(38.3)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
生涯におけるHIV抗体検査の受検経験									
経験あり	25	(61.0)	62	(63.3)	47	(70.1)	134	(65.0)	0.548
経験なし	16	(39.0)	36	(36.7)	20	(29.9)	72	(35.0)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
過去1年間におけるHIV抗体検査の受検経験*									
経験あり	11	(44.0)	27	(43.5)	28	(59.6)	66	(49.3)	0.214
経験なし	14	(56.0)	35	(56.5)	19	(40.4)	68	(50.7)	
合計	25	(100)	62	(100)	47	(100)	134	(100)	
これまでにHIV抗体検査を受けた場所(複数回答可)*									
保健所即日	8	(32.0)	27	(43.5)	21	(44.7)	56	(27.2)	0.542
保健所夜間	2	(8.0)	5	(8.1)	4	(8.5)	11	(5.3)	0.996
保健所その他	7	(28.0)	9	(14.5)	7	(14.9)	23	(11.2)	0.281
病院	3	(12.0)	8	(12.9)	11	(23.4)	22	(10.7)	0.275
クリニック・診療所	0	(0)	4	(6.5)	4	(8.5)	8	(3.9)	0.341
郵送検査	2	(8.0)	3	(4.8)	2	(4.3)	7	(3.4)	0.78
検査会イベント	7	(28.0)	23	(37.1)	18	(38.3)	48	(23.3)	0.659
その他	0	(0)	3	(4.8)	0	(0)	3	(1.5)	0.168
定期的に検査を受けていますか？*									
受けている	9	(36.0)	23	(37.1)	20	(42.6)	52	(38.8)	0.804
受けていない	16	(64.0)	39	(62.9)	27	(57.4)	82	(61.2)	
合計	25	(100)	62	(100)	47	(100)	134	(100)	
あなたの周りに、HIVに感染したお友達や知り合いはいますか？									
いる	8	(19.5)	33	(33.7)	22	(32.8)	63	(30.6)	0.741
いると思う	6	(14.6)	13	(13.3)	7	(10.4)	26	(12.6)	
いないと思う	15	(36.6)	22	(22.4)	19	(28.4)	56	(27.2)	
わからないと思う	6	(14.6)	13	(13.3)	10	(14.9)	29	(14.1)	
わからない	6	(14.6)	17	(17.3)	9	(13.4)	32	(15.5)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	

* 「生涯におけるHIV抗体検査の受検経験」がある者を分析対象とした。

付表7. NLGR+2012 イベント会場に会場に東海地域在住
ゲイ・バイセクシュアル男性及びMSMにおけるMSM向け商業施設の利用頻度別分析(3)

	MSM向け商業施設の利用頻度別						Pearson χ^2 検定		
	まったく 利用しなかった群		利用頻度が低い群		利用頻度が高い群			合計	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)		n	(%)
あなたは、これまでに男性とセックスをしたことがありますか									
ある	38	(92.7)	94	(95.9)	65	(97.0)	197	(95.6)	0.554
ない	3	(7.3)	4	(4.1)	2	(3.0)	9	(4.4)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
あなたは、過去6ヵ月間に男性とセックスをしましたか?									
した	27	(65.9)	78	(79.6)	63	(94.0)	168	(81.6)	0.001
しなかった	14	(34.1)	20	(20.4)	4	(6.0)	38	(18.4)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
過去6ヵ月間に、何人の男性とセックスしましたか?(平均5.2人) ^{※1}									
5人以下	23	(85.2)	69	(88.5)	35	(55.6)	127	(75.6)	p<0.001
6人以上	4	(14.8)	9	(11.5)	28	(44.4)	41	(24.4)	
合計	27	100	78	100	63	100	168	100	
過去6ヵ月間に、どれくらいの頻度で男性とセックスを行いましたか? ^{※1}									
月4回以上	5	(18.5)	9	(11.5)	8	(12.7)	22	(13.1)	0.291
月2.3回程度	10	(37.0)	28	(35.9)	28	(44.4)	66	(39.3)	
月に1回以下	5	(18.5)	20	(25.6)	20	(31.7)	45	(26.8)	
2.3ヵ月に1回程度	7	(25.9)	21	(26.9)	7	(11.1)	35	(20.8)	
合計	27	(100)	78	(100)	63	(100)	168	(100)	
過去6ヵ月間のセックスのうち、同時に複数の人とセックス(乱交や3Pなど)をしましたか? ^{※2}									
経験あり	5	(20.0)	7	(9.5)	16	(25.8)	28	(17.4)	0.040
経験なし	20	(80.0)	67	(90.5)	46	(74.2)	133	(82.6)	
合計	25	(100)	74	(100)	62	(100)	161	(100)	
過去6ヵ月間のセックスのうち、リミング(ケツ舐め)をしましたか? ^{※2}									
経験あり	7	(26.9)	25	(33.8)	26	(43.3)	58	(36.3)	0.290
経験なし	19	(73.1)	49	(66.2)	34	(56.7)	102	(63.7)	
合計	26	(100)	74	(100)	60	(100)	160	(100)	
過去6ヵ月間のセックスのうち、口の中に射精されましたか? ^{※2}									
経験あり	11	(42.3)	22	(30.6)	24	(39.3)	57	(35.8)	0.433
経験なし	15	(57.7)	50	(69.4)	37	(60.7)	102	(64.2)	
合計	26	(100)	72	(100)	61	(100)	159	(100)	
過去6ヵ月間のセックスのうち、お酒を飲んでセックスをしましたか? ^{※2}									
経験あり	7	(28.0)	35	(47.3)	35	(58.3)	77	(48.4)	0.037
経験なし	18	(72.0)	39	(52.7)	25	(41.7)	82	(51.6)	
合計	25	(100)	74	(100)	60	(100)	159	(100)	
過去6ヵ月間における男性とのアナルセックス経験									
経験あり	16	(39.0)	46	(46.9)	53	(79.1)	115	(55.8)	p<0.001
経験なし	25	(61.0)	52	(53.1)	14	(20.9)	91	(44.2)	
合計	41	(100)	98	(100)	67	(100)	206	(100)	
過去6ヵ月間に何人の男性とアナルセックスをしましたか?(平均4.3人)									
4人以下	14	(87.5)	39	(84.8)	27	(50.9)	80	(69.6)	p<0.001
5人以上	2	(12.5)	7	(15.2)	26	(49.1)	35	(30.4)	
合計	16	(100)	46	(100)	53	(100)	115	(100)	
過去6ヵ月間における男性とのアナルセックス頻度 ^{※3}									
月4回以上	3	(18.8)	3	(6.5)	6	(11.3)	12	(10.4)	0.705
月2.3回程度	5	(31.3)	11	(23.9)	17	(32.1)	33	(28.7)	
月に1回以下	5	(31.3)	19	(41.3)	20	(37.7)	44	(38.3)	
2.3ヵ月に1回程度	3	(18.8)	13	(28.3)	10	(18.9)	26	(22.6)	
合計	16	(100)	46	(100)	53	(100)	115	(100)	
過去6ヵ月間における特定の相手(彼氏やセフレなど)とのコンドーム使用状況 ^{※4}									
常用	2	(12.5)	16	(34.8)	19	(37.3)	37	(32.7)	0.171
非常用	14	(87.5)	30	(65.2)	32	(62.7)	76	(67.3)	
合計	16	(100)	46	(100)	51	(100)	113	(100)	
過去6ヵ月間におけるその場限りの相手とのコンドーム使用状況 ^{※5}									
常用	1	(7.7)	19	(51.4)	21	(43.8)	41	(41.8)	0.022
非常用	12	(92.3)	18	(48.6)	27	(56.3)	57	(58.2)	
合計	13	(100)	37	(100)	48	(100)	98	(100)	
過去6ヵ月間のコンドーム使用状況 ^{※3}									
常用	2	(12.5)	16	(34.8)	17	(32.1)	35	(30.4)	0.234
非常用	14	(87.5)	30	(65.2)	36	(67.9)	80	(69.6)	
合計	16	(100)	46	(100)	53	(100)	115	(100)	
STI感染リスク行動の経験 ^{※1※7}									
経験あり	20	(83.3)	54	(77.1)	57	(95.0)	131	(85.1)	0.017
経験なし	4	(16.7)	16	(22.9)	3	(5.0)	23	(14.9)	
合計	24	(100)	70	(100)	60	(100)	154	(100)	
これまでにかかったことがある性感染症はどれですか?(複数回答可)									
梅毒	2	(4.9)	3	(3.1)	5	(7.5)	10	(4.9)	0.434
A型肝炎	0	(0)	0	(0)	1	(1.5)	1	(0.5)	
B型肝炎	2	(4.9)	5	(5.1)	7	(10.4)	14	(6.8)	0.351
C型肝炎	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	
淋病	1	(2.4)	4	(4.1)	0	(0)	5	(2.4)	0.247
アメーバ赤痢	0	(0)	1	(1.0)	2	(3.0)	3	(1.5)	
クラミジア	1	(2.4)	5	(5.1)	3	(4.5)	9	(4.4)	0.781
HIV感染症	1	(2.4)	0	(0)	5	(7.5)	6	(2.9)	
毛じらみ	2	(4.9)	24	(24.5)	14	(20.9)	40	(19.4)	0.027
尖圭コンジローマ	2	(4.9)	4	(4.1)	0	(0)	6	(2.9)	
性器ヘルペス	0	(0)	2	(2.0)	4	(6.0)	6	(2.9)	0.157
その他	0	(0)	2	(2.0)	0	(0)	2	(1.0)	
どれもかかったことがない	33	(80.5)	63	(64.3)	41	(61.2)	137	(66.5)	0.097

※1 過去6ヵ月間に男性との性行為経験のある者だけを分析対象とした。

※2 過去6ヵ月間に男性との性行為経験者だけを分析対象とし、「覚えていない」と回答したものを除外したため数値が異なる。

※3 過去6ヵ月間に男性とのアナルセックス経験者だけを分析対象とした。

※4 過去6ヵ月間に特定の相手とアナルセックス経験がある人を分析対象とした。

※5 過去6ヵ月間にその場限りの相手とアナルセックス経験がある人を分析対象とした。

※7 「乱交経験」「リミングした経験」「口内射精された経験」「飲酒後のセックス経験」「コンドーム非常用でのアナルセックス経験」のうち、いずれかの経験がある者をリスク行動の経験ありとし、いずれの経験もない者をリスク行動の経験なしとした。いずれの経験もないが1つでも覚えていないとした者は分析除外とした。

IV. 研究成果の刊行に関する一覧表・刊行物

研究論文別刷

IV. 研究成果刊行物一覧

結果データ等

著者	タイトル
木村 哲、 岡 慎一	エイズ予防のための戦略研究の効果評価と政策還元 2007-2010年 HIV抗体検査受検者を対象とした質問紙調査 「5分間アンケート」結果報告

雑誌論文等

著者	タイトル	雑誌名	巻号	ページ	出版年
金子典代、 塩野徳史、 コーナ ジェー ン、 新ヶ江章友、 市川誠一	日本人成人男性における生涯で のHIV検査受検経験と関連要因	日本エイズ学 会誌	14巻 2号	99- 105	2012
市川誠一	男性同性愛者を対象としたHIV 抗体検査普及の取り組み-「エイ ズ予防のための戦略研究」後の エイズ発生動向の考察	病原微生物検 出情報	33巻 9号	231- 232	2012
堀 成美、 島田智恵、 多田有希	若年男性におけるHIV感染症の 発生動向 2007~2011年	病原微生物検 出情報	33巻 9号	232- 233	2012

厚生労働科学研究費補助金 エイズ対策研究事業

MSMのHIV感染対策の企画、実施、評価の
体制整備に関する研究

エイズ予防のための戦略研究の効果評価と政策還元

2007年-2010年 HIV抗体検査受検者を対象とした質問紙調査

- 「5分間アンケート」結果報告書 -

研究分担者 木村哲

東京通信病院

研究分担者 岡慎一

国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター

研究代表者 市川誠一

名古屋市立大学看護学部

平成 24(2012)年 6 月

はじめに

わが国では、毎年 HIV 感染者、AIDS 患者の報告数が増加し、2005 年 4 月には累積で HIV 感染者 6,734 人、AIDS 患者 3,336 人を数え その合計報告数は 1 万人を超える状況となっていた。さらに新規 HIV 感染者報告数の約 30%は感染判明時に AIDS を発症しており、HIV の感染に気づいていない感染者の数は、報告数の 4 倍に達すると推定されていた。1985 年にサーベイランスが開始されて以来、年間の AIDS 患者報告数は増加が続き、特に男性同性間性的接触(Men who have sex with men : MSM)における AIDS 患者の増加が著しい。これを阻止するためには HIV 抗体検査を普及させ、HIV に感染していることを早期発見し、早期治療に結びつけることが重要である。

このような背景にもとづき、2006 年から 5 年間で対象層における検査を 2 倍に増やしエイズ発症者を 25%減らす「エイズ予防のための戦略研究」が開始されることとなった。「戦略研究」とは国民の健康を維持・増進させるために、優先順位の高い慢性疾患・健康障害を標的として、その予防・治療介入および診療の質的改善介入など、国民の健康を守る政策に関連するエビデンスを生み出すために実施される大型の臨床研究である。

2006 年 5 月、厚生科学審議会科学技術部会で戦略研究実施団体として財団法人エイズ予防財団(現、公益財団法人)が承認され、2006 年 11 月、2 つの課題の研究リーダー公募を行い、厚生労働省に置かれた研究リーダー選考分科会において 2 名の研究リーダーが選定された。

本報告は、「首都圏および阪神圏の男性同性愛者を対象とした HIV 抗体検査の普及強化プログラムの有効性に関する地域介入研究」(課題 1 研究リーダー・市川誠一)の研究成果を評価するために行われた質問紙調査を協力施設別に集計し、還元することを目的として作成した。

2007 年から 2010 年までの約 4 年間でアンケート枚数は累計 123,852 枚となり、エイズ動向委員会の報告による保健所等における HIV 抗体検査件数の 20.8%(2008 年)、36.9%(2009 年)、43.0%(2010 年)の回答を得た。HIV 検査受検者を対象とした質問紙調査の中で、わが国で最大規模の調査となったと言える。

ご協力くださいました各施設の皆様に深く感謝申し上げます。また本報告が皆様の活動の一助となることを願っております。

MSM の HIV 感染対策の企画、実施、評価の体制整備に関する研究
エイズ予防のための戦略研究の効果評価と政策還元

研究分担者 **木村 哲** (東京通信病院)

研究分担者 **岡 慎一** (国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター)

研究代表者 **市川誠一** (名古屋市立大学看護学部)

目次

はじめに	1
研究概要	5

I 保健所における HIV 抗体検査受検者動向

東京都(22 施設)	7
神奈川県・横浜市・川崎市(40 施設)	53
千葉県・千葉市・船橋市・柏市(18 施設)	135
大阪府・大阪市(19 施設)	173
京都府・京都市・神戸市(10 施設)	213

II 医療機関における HIV 抗体検査受検者動向

首都圏-東京都・神奈川県・千葉県- (7 施設)	235
阪神圏-大阪府・兵庫県・京都府- (8 施設)	251

研究組織(現所属)

- 木村 哲(公益財団法人エイズ予防財団理事長/東京通信病院院長)
- 岡 慎一(国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター長)
- 市川 誠一(名古屋市立大学看護学部教授)
- 高野 操(公益財団法人エイズ予防財団リサーチレジデント
国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター研究員)
- 金子 典代(名古屋市立大学看護学部准教授)
- 塩野 徳史(名古屋市立大学看護学部特任講師)

研究概要

1. 研究協力施設の募集と調査方法

2007年9月より研究協力施設の募集を開始した。保健所の参加については各管轄自治体と協議の上、整備した。医療機関については東京都医師会や大阪 STI 研究会を通して整備した。首都圏(東京都、神奈川県、千葉県)では保健所および公的検査機関 82 施設、医療機関 20 施設、阪神圏(大阪府、兵庫県、京都府)では保健所および公的検査機関 32 施設、医療機関 21 施設の計 155 施設が研究協力施設として登録された。そのうち研究参加辞退 4 施設、閉院 2 施設、調査対象終了施設 15 施設であった。

2007年10月より一部の研究協力施設で介入評価のためのアンケート調査「5分間アンケート」は開始されたが、介入地域全体の評価体制が整うまでには募集開始から約1年半を要した。その間にも介入は進行しており、戦略研究の評価をする上で各研究協力施設が研究に参加する以前の2007年10月を基点としたデータの収集が必要であった。主要な評価項目となっている HIV 検査件数と陽性者数について、2007年10月を基点としたデータの提供を、医療機関を除く研究協力施設に依頼し、データを収集した(2010年8月)。

2. 受検者動向調査と5分間アンケートの集計方法

本報告ではエイズ予防戦略研究の期間を通じて協力が得られた研究協力施設のうち、欠損値の少なかった施設を分析対象とし、施設別に分析集計を行った。首都圏では保健所および公的検査機関 80 施設、医療機関 7 施設、阪神圏では保健所および公的検査機関 29 施設、医療機関 8 施設の計 124 施設であった。

2007年10月から2010年12月の間の HIV 抗体検査受検者の動向について、4半期毎の経時的な推移を示した。表 I に各施設における受検件数報告および陽性判明報告を基にした陽性判明割合を算出した。表 II では表 I の受検件数報告を分母として 5 分間アンケートの回収数から回収率を算出した。表 III には 5 分間アンケート回答者の分析対象者における性別および性指向割合を示した。年齢に関しては 24 歳以下、25-34 歳、35-44 歳、45-54 歳、55 歳以上に分類した。最高齢 93 歳、最少齢は 13 歳で、12 歳以下については回答の信頼性が低く、自発的な受検ではない可能性が高いことから無回答に含めた。居住地は、首都圏地域の研究協力施設の場合には、関東ブロック(東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県)に居住していると回答している人を対象とし、また阪神圏地域の研究協力施設の場合には、近畿ブロック(滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山)に居住していると回答している人を対象として分析した。これらはエイズ発生動向委員会による報告様式を考慮した。性別および性指向割合は、性別と不安な感染経路についての項目によって分類した。分析対象者数が少ないため個人特定のリスクを考慮し、性別および性指向別の基本属性に関しては%表記のみを用いた。

3. 結果

研究グループが実施する介入によって、検査現場にどのような影響が出ているかを把握するために、2009 年度より安全管理に関する定期的なモニタリングを実施した。モニタリングは研究協力施設となった保健所などに対するアンケート調査(通算 3 回)と、施設訪問(延べ 42 施設)により行った。

報告された HIV 抗体検査の受検件数、陽性判明報告数のエラーがどの程度あるのかを把握するために、2011 年 1 月から 2 月にかけて戦略研究協力施設より 20 施設をランダムに選定し、施設内にある原資データと戦略研究に報告されたデータの照合を行った。照合した施設における集計データの不整合率は 0～4.02%、個別データの不整合率は 0.26～8.90%であった。

各研究協力施設の分析では、各施設間で次のような差がみられた。アンケートを実施した全期間において各施設の有効回収率は、首都圏保健所で 32.3%から 95.8%、阪神圏保健所で 53.1%から 98.7%、首都圏医療機関で 38.1%から 91.6%、阪神圏医療機関で 18.2%から 86.2%であった。また各施設の陽性判明割合は、首都圏保健所で 0.00%から 1.30%、阪神圏保健所で 0.00%から 1.96%、首都圏医療機関で 0.33%から 5.55%、阪神圏医療機関で 0.00%から 2.38%であった。各施設の MSM 割合は首都圏保健所で 1.1%から 22.0%、阪神圏保健所で 0.7%から 14.4%、首都圏医療機関で 1.4%から 93.9%、阪神圏医療機関で 0.0%から 76.5%であった。

保健所等での全受検者数は 2008 年末に増加傾向を示したが、2009 年の新型インフルエンザ流行後に検査件数は減少し、その後横ばいとなった。2009 年は新型インフルエンザの流行により感染症担当課の業務が増大し、保健所における HIV 検査と啓発が十分に実施できない状況が伺えた。

なお、戦略研究全体の成果概要としては次の様であった。首都圏では保健所を、阪神圏ではクリニックを定点に、MSM が利用する商業施設や Web サイトへの介入により、HIV 抗体検査受検促進を図った。

首都圏では、定点保健所で受検者に占める MSM 割合が高く、男性受検者の HIV 陽性割合も上昇した。一方で MSM 受検者では本研究の啓発資材認知率も約 50%と高く、啓発介入の訴求性の高さが示され、2010 年のエイズ患者報告数は推計値より 16.1%減少した。

阪神圏では定点クリニックで MSM 割合が上昇し、陽性割合も 5%と高かったが、2010 年のエイズ患者報告数は推計値を超え増加していた。阪神圏では啓発資材の認知はクリニック検査受検者で極めて高く、保健所等の受検者では 8%～14%程度であった。阪神圏では首都圏と比べ保健所等で MSM の受検機会を拡大する体制を構築できず、積極的に保健所に HIV 抗体検査受検行動を促進できなかったことが影響した可能性がある。

東京都

本報告では

2007年10月から2010年12月の間のHIV抗体検査受検者の動向について、4半期毎の経時的な推移を示した。

- 表Ⅰ 各施設における受検件数報告および陽性判明報告^{*1}を基に作成し陽性判明割合を算出した。
- 表Ⅱ (回収率) 表Ⅰの受検件数報告を分母として5分間アンケート^{*2}の回収数から算出した。
(有効回収率) 表Ⅰの受検件数報告を分母として5分間アンケート^{*2}の回収数から算出した。
- 表Ⅲ 5分間アンケート^{*2}回答者の分析対象者における性別および性指向割合を示した。

【分析について】

年齢に関しては24歳以下、25-34歳、35-44歳、45-54歳、55歳以上に分類した。最高齢93歳、最少齢は13歳：12歳以下は回答の信頼性が薄く、自発的な受検ではない可能性が高く無回答に含めた。

居住地に関しては関東ブロック(東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県)に居住していると回答している人を対象として分析した。これらはエイズ発生動向委員会による報告形式を考慮した。

性別および性指向割合は、性別と不安な感染経路についての項目によって分類した。分析対象者数が少ないため個人特定のリスクを考慮し、性別および性指向別の基本属性に関しては%表記のみを用いた。

*1 「エイズ予防のための戦略研究 エイズ相談・HIV抗体検査等実施状況」報告票

*2 各施設における研究協力期間にHIV抗体検査受検者を対象とした質問紙調査「5分間アンケート」

首都圏(保健所)

渋谷区保健所

	2007				2008				2009				2010				合計
	(年度)	(月)			(月)			(月)			(月)						
		1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12				
男性受検者数	76	35	41	66	62	53	54	44	28	31	22	26	25	563			
男性陽性者数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2			
女性受検者数	72	37	56	58	62	62	61	36	26	30	35	25	28	588			
女性陽性者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
その他受検者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
その他陽性者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
受検者計	148	72	97	124	124	115	115	80	54	61	57	51	53	1151			
陽性者計	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2			
陽性判明割合(男)	0.00%	0.00%	2.44%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	3.23%	0.00%	0.00%	0.00%	0.36%			
陽性判明割合(女)	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%			
陽性判明割合(全)	0.00%	0.00%	1.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	1.64%	0.00%	0.00%	0.00%	0.17%			

	2007				2008				2009				2010				合計
	(年度)	(月)			(月)			(月)			(月)						
		1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12				
回収数	80	49	86	91	93	98	105	67	46	55	51	40	50	911			
回収率	54.1%	68.1%	88.7%	73.4%	75.0%	85.2%	91.3%	83.8%	85.2%	90.2%	89.5%	78.4%	94.3%				
分析対象者数	77	46	84	86	89	91	102	65	43	52	50	39	46	870			
有効回収率	52.0%	63.9%	86.6%	69.4%	71.8%	79.1%	88.7%	81.3%	79.6%	85.2%	87.7%	76.5%	86.8%				

	2007				2008				2009				2010				合計
	(年度)	(月)			(月)			(月)			(月)						
		1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12				
MSM除く男性(n)	37	17	29	33	29	39	36	25	14	22	14	16	17	328			
(%)	48.1%	37.0%	34.5%	38.4%	32.6%	42.9%	35.3%	38.5%	32.6%	42.3%	28.0%	41.0%	37.0%	37.7%			
女性(n)	36	24	48	41	50	47	59	32	23	24	32	19	26	461			
(%)	46.8%	52.2%	57.1%	47.7%	56.2%	51.6%	57.8%	49.2%	53.5%	46.2%	64.0%	48.7%	56.5%	53.0%			
その他(n)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
MSM(n)	4	5	7	12	10	5	7	8	6	6	4	4	3	81			
(%)	5.2%	10.9%	8.3%	14.0%	11.2%	5.5%	6.9%	12.3%	14.0%	11.5%	8.0%	10.3%	6.5%	9.3%			

